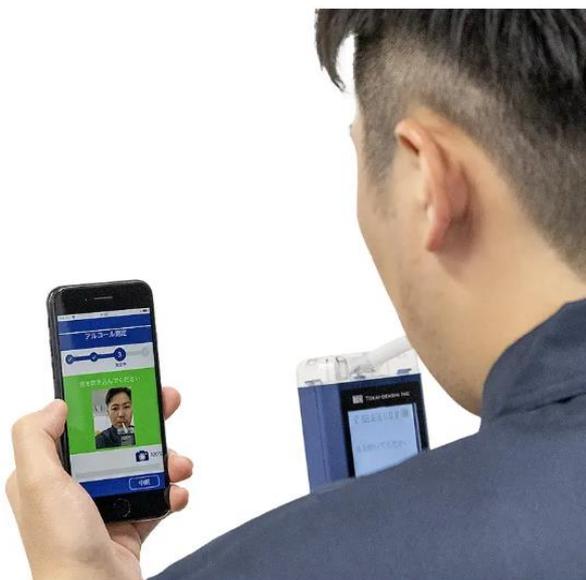
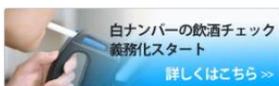


東海電子 Tokai Denshi
アルコールチェッカー

ALC-MobileIII

携帯型 燃料電池式センサー スマホ対応 Bluetooth®

直行直帰や出張先からもアルコール
チェック結果をスマホで自動送信。
不正防止・免許証・顔認証対応アル
コール検知器。



アルコールチェッカー ALC-Mobile3

遠隔でも万全な不正防止機能

AとBの点灯パターンが同じ



吹いているふりを防止
エビデンスLED

ALC-Mobile3本体背面にあるLEDランプが測定時に点灯。その点灯パターンとアルコール測定中の表示が同じなら、リアルタイムに吹いている証拠となります。



なりすまし防止1
免許証の読込

事前に免許証を登録することで、なりすまし防止だけでなく、乗車前の免許証の携帯確認と有効期限の確認を行えます。



なりすまし防止2
顔認証

事前に顔認証用の写真を登録することで、測定者のID入力が必要となり、顔認証による本人確認を行えます。(オプション)

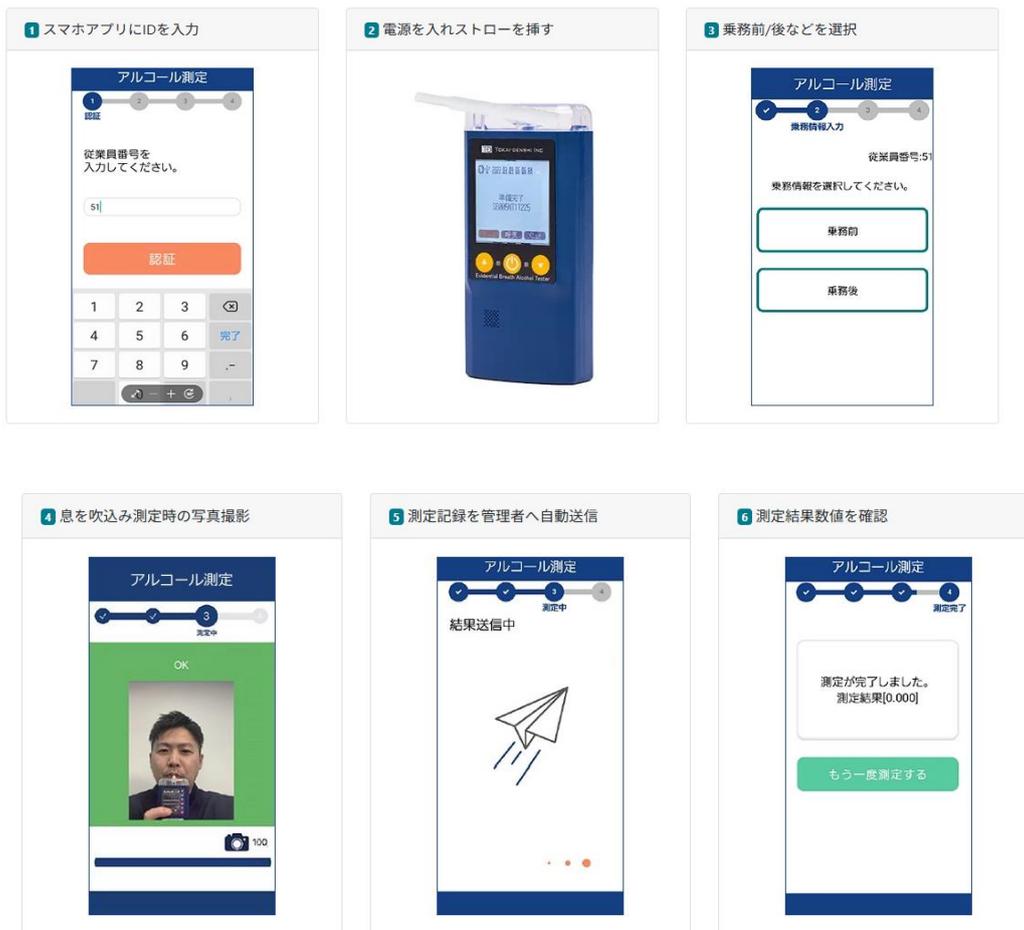


なりすまし防止3
ビデオ通話

管理者とビデオ通話しながらアルコール測定。遠隔でも目の前で測定の様子を見られるので、貨物輸送事業者の遠隔地IT点呼としても利用できます。(オプション)

アルコールチェッカー ALC-Mobile3

測定～報告イメージ



アルコールチェッカー ALC-Mobile3

システム構成と管理イメージ

- 1 アルコールチェッカー ALC-Mobile3とスマホは、Bluetooth®のペアリング作業不要で接続します。ALC-Mobile3が複数台あった場合でも、接続するALC-Mobile3を選択して使用できます。
- 2 スマホ側はAndroid/iSO対応のアプリ「運輸安全Uni」を使って、測定～報告を行います。測定者のID・氏名・測定日時・結果数値・測定時の写真が記録され、管理者へ自動送信されます。(音声ガイドあり/なし)
- 3 クラウド管理は、パソコンやスマホのWebブラウザから閲覧できるアプリ「運輸安全PRO」で行います。不正ログインを防ぐため、アクセスできる端末をIPアドレスで制限することも可能です。
- 4 アルコール検知があると、アラートメールを送信することもでき、記録データの履歴にはわかりやすく背景色がつきます。
- 5 管理画面は、全社員の最新の記録データや履歴、期間や測定者で絞って検索抽出、乗務前/後など乗務種別の選択をオンにしている場合の記録を一組に紐づけて表示、CSVファイル出力などに対応しています。(顔認証はオプション)
- 6 パソコンからクラウド側で設定変更すると、連動している全てのスマホでアプリ起動時に自動同期されます。

